

県民協働の取り組み自己チェックシート（振り返り後）

基本項目

記入者氏名：雇用労働課 江口慎一

特定非営利活動法人さが西部市民活動サポーター・センター・フロンティア 山田健一郎

事業名：インターンシップ促進事業費

事業内容：雇用を行っているNPO法人へのインターンシップ制度の導入

行政担当課：雇用労働課 就職支援担当 江口 慎一

CSO名：特定非営利活動法人さが西部市民活動サポートセンター・フロンティア  
山田健一郎

協働はいつ開始されましたか。

1. 予算案作成前から 2. 予算決定後、企画の段階から **3** 実施段階から  
4. その他 ( )

協働の呼びかけは、どちらからですか。

- 1**. CSO 2. 行政 3. その他 ( )

協働の形態は何ですか。

1. 協働型委託 2. 共催 3. 補助 4. 後援 **5** 事業協力

県民協働のコーディネーターは同席しましたか。

1. 同席した **2**. 同席していない (理由 事業協力であり特に必要なかった )

振り返り（評価）項目

行政

CSO

計画段階

1. 事業の目的を明確にし、共有しましたか。	はい	はい
2. 成果目標を明確にし、共有しましたか。	はい	はい
3. 県民のニーズについて話しあい、反映されていますか。	わからな	わからな
4. 協働の理由は明確ですか。	はい	はい
5. ふさわしい協働の形態が検討されましたか。	はい	はい
6. 協働する相手を選ぶ手法は適当でしたか。 当初から決まっている場合： 当初から決まっていない場合：	はい	はい
7. 相互を理解し、対等な関係を築けましたか。	はい	いいえ
8. この事業についての事業計画、収支計画をともに作りましたか。	いいえ	いいえ
9. 協働する期間をともに考えましたか。	はい	はい
10. 役割分担を明確にしましたか。	はい	はい

計画段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。

・「2」の県民のニーズについては反映できているかはわからないが、CSOからのニーズは少しは反映できたと思う。

・新年度になり、担当者が変わった年度当初は、前任者との協議の内容がうまく伝わっておらず、「提案したのだから無償でやるのだろう」という感覚で話をされていたが、話し合いを何度もしていただき調整していただいたのでやりやすかったです。ありがとうございました。

実施段階

1. 役割分担をともに共有し、果たしましたか。	はい	はい
2. 進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	いいえ	いいえ
3. 課題の発生には、お互い連絡しあい、素早く対応しましたか。	はい	はい
4. 事業の修正は、お互いに十分議論し、柔軟に対応しましたか。	はい	わからな
5. 事業内容の報告をつくり、公開しましたか。	いいえ	いいえ

実施段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。

・進捗状況は担当の方から、連絡は頂いてありがたかったのですが、事業の全体の動きを理解できて共有できていたかといわれると「いいえ」を選択しました。

・修正箇所も訪ねていただいてありがたかったが、時間もなかったため十分な議論が行えたかは「わからない」感じでした。

インターンシップを行っていただけるNPO法人一覧表を県内の大学、短大、高等学校へ送付し、NPO法人へのインターンシップの促進をおこなった。

成果の把握			
1. 成果目標は達成できたか、お互いに話し合いましたか。		はい	はい
2. 成果目標は達成できましたか。		はい	はい
成果の把握において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 CSOの数は、想定していたよりも少なかったが、意義はあったのではと思っています。 ご協力ありがとうございました。			
課題の抽出			
1. 今後の課題をお互いに話し合いましたか。		いいえ	いいえ
課題の抽出において、記すべきコメントがあればここに記入してください。			
改善案の作成			
1. 改善案をお互いに話し合い、作成しましたか。 <改善案内容のポイント>		いいえ	いいえ
2. 今後の官民の役割分担を明確にしましたか。		はい	はい
改善案の作成において、記すべきコメントがあればここに記入してください。			
総合評価			
<p>自由意見</p> <p>NPO法人にインターンシップ生を受け入れて頂けるかのアンケート調査を実施した。 インターンシップ受け入れNPO法人一覧表を作成し、県内の大学、短大、高等学校へ送付を行い、 NPO法人へのインターンシップの促進をおこなった。</p>			

振り返り（評価）の各項目に「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかを記入してください。